

博物館概論

(解答はすべて解答用紙に記入し、この問題用紙に記入しないこと)

1. 次の文章の()内に適切な用語を入れなさい。(各4点)

(①～④については順不同とする。)

博物館法第2条では、「この法律において「博物館」とは、歴史、(①)、(②)、(③)、(④)等に関する資料を収集し、保管((⑤)を含む。以下同じ)し、その資料を展示したり、それを使って教育普及事業を展開したり、調査研究を行うことを目的とする機関であるとしている。

2. わが国の博物館の創設と当時ヨーロッパ諸国で開催された博覧会との関わりについて、以下の文章の()内に□の中から最も適切な語句を選んで、下記の文章を完成させなさい。(各4点)

1867(慶応3)年、(①)で行われた万国博覧会に出張した幕府の田中芳男、薩摩の(②)、佐賀の佐野常民が明治新政府に出仕し、その建言によって1871(明治4)年(③)による物産会が九段坂上の招魂社で実施された。

翌1872(明治5)年、文部省博物局は(④)の大成殿を展覧場として博覧会を開催した。この様子は、昇齋一景の「元昌平坂博覧会」や一曜齋国輝の「古今珍物集覧」などの錦絵に描かれている。このとき出品された資料は、御物、象化石、電信機、神道関係資料の他、(⑤)の金鯨、生きたサンショウウオなどが公開された。これがわが国の博物館の先駆けとされる。

イ. 江戸城	ロ. 上野	ハ. 町田久成	ニ. ウィーン	ホ. 名古屋城
ヘ. ロンドン	ト. 福沢諭吉	チ. 大学南校物産局	リ. パリ	ヌ. 姫路城
ル. 湯島聖堂	ヲ. 山下門内博物館			

3. イコム (ICOM : International Council of Museums) について、150字以内で簡潔に解説しなさい。(20点)
4. 棚橋源太郎(1869-1961)とわが国の博物館または博物館学との係わりについて200字以内で説明しなさい。(20点)
5. 15世紀から18世紀にかけて、ヨーロッパで見られた「ヴンダーカマー」、「キャビネット・オブ・ワンダー」(驚異の部屋、珍奇陳列館)について、以下の3つの用語を用いて300字以内で説明しなさい。(20点)
- ・コレクション
 - ・大航海時代
 - ・公開